

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	18
事業名	その他体育館施設経費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係	
	3-1-4	スポーツの振興			
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	住民の健康増進とスポーツの振興に資すること。
事業内容	住民にとって最も身近なスポーツ施設として活用されている。（笹尾西小学校夜間照明施設）			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

		指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）	
指標	1	年間利用者数	400	650	0	人		—	
	2								
	3								
	4								
	5								
			平成30年度（決算）		令和元年度（決算）	令和2年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B					500	0	0		
財源内訳	直接事業費A				20	0	0		
	うち一般財源				20	0	0		
人件費（千円）B					480	0	0		
内訳	一般職員（人・千円）		0.07	462	0	0	0	0	0
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	施設使用は中止しており、不要な設備の撤去を行う。	③取組の課題	施設の老朽化が相当進んでいる。
②R1年度に実施した取り組み	施設の老朽化に伴い、利用者へ城山球場への誘導を行った。	④今後の改善計画	施設の廃止を進める必要がある。